



桂 米紫

かつら べいし

- 本名 林 嘉晃
(はやし よしあき)
- 生年月日 昭和49年3月20日
- 出身地 京都府京都市

<経歴>

平成6年	3月	桂 都丸(現塩鯛)に入門。(芸名 とんぼ)
平成6年	6月	京都「染屋町寄席」にて初舞台
平成9年	3月	名前の表記を「都んぼ」に改める
平成11年	10月	NHK新人演芸大賞 落語部門 受賞
平成17年	1月	なにわ芸術祭奨励賞 受賞
平成21年	12月	文化庁芸術祭新人賞 受賞
平成22年	8月 6日	サンケイホールブリーゼ桂塩鯛襲名披露公演にて 四代目桂米紫を襲名
平成22年	8月14日	京都府立文化芸術会館を皮切りに全国4カ所で 「四代目桂米紫襲名披露公演」を開催

<映画>

『幸福のスイッチ』(’06年)、『剥き出しにっぼん』(’05年 *’07年PFFグランプリ作品)
『反逆次郎の恋』(’06年)、『ガール・スパーク』(’07年)、『ばけもの模様』(’08年)
『君と歩こう』(’09年)

<舞台>

平成12年～平成15年まで劇団「TEAM火の車」に、平成19年からは劇団「仏団観音びらき」に所属。
劇団公演の他、商業演劇や大衆演劇、関西俳優協会主催の新劇公演等に多数出演。

<特技>

南京玉すだれ

<趣味>

映画・演劇鑑賞

<米紫について>

元々は映画監督を志していたが、同じ京都出身の都丸(現・塩鯛)に憧れ噺家の道に入門。
大阪・東京・京都・名古屋・岡山等で数多くの落語会を主催し評価を得るかたわら、
演劇活動にも積極的。
ざこば一門ならではの迫力ある熱血性と、映画や演劇の手法を豊かに取り入れた生々しくも
愛らしい人物描写で不器用だけれども、一生懸命な登場人物たちを鮮やかに活写する。
持ちネタは「堪忍袋」、「秘伝書」、「宗論」等の笑いの多い滑稽噺からストーリー性を
重視した「らくだ」、「景清」、「ねずみ」等の大ネタ、「蛸芝居」などの芝居噺までバラエティ豊か。
そのいずれもが“不器用者への応援歌”として、暖かい後味を残す。
四代目米紫を襲名し、今後の円熟味も期待させる若手の注目株。

<BLOG>

米紫の独り言 http://blog.livedoor.jp/kome_murasaki/

桂米紫出演情報 <http://beishi-k.jugem.jp/>

<所属>

株式会社 米朝事務所

〒530-0047 大阪市北区西天満5-9-16-201

TEL 06-6365-8281 FAX 06-6365-6369

<http://www.beicho.co.jp/>

